

コンスタンチン・リフシッツ
J.S.バッハ ピアノ協奏曲全曲演奏会
(ピアノ・指揮)

◆ バッハ弾きの異名をとるリフシッツが、自身の弾き振りで挑む
バッハの鍵盤協奏曲全曲演奏会。
リフシッツのバッハ愛に溢れた至福の2日間を春の東京で。

ピアノ・指揮: コンスタンチン・リフシッツ 管弦楽: トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
Piano/Conducting: Konstantin Lifschitz Orchestra: Tokyo Mitaka Philharmonia

東京文化会館 小ホール Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

各公演 S¥7,700 A¥6,100 U-25¥1,500 (税込)

主催: 東京・春・音楽祭実行委員会 後援: ロシア連邦大使館 助成: 公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド

Konstantin Lifschitz
(Piano/Conducting)

J.S.Bach's Complete Piano Concertos

I. 3/30 19:00 [金]

March 30 [Fri.] at 19:00

J.S.バッハ:

ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 BWV1052

ピアノ協奏曲 第2番 ホ長調 BWV1053

ピアノ協奏曲 第3番 ニ長調 BWV1054

ピアノ協奏曲 第4番 イ長調 BWV1055

J.S.Bach:

Concerto for Piano No.1 in D minor BWV 1052

Concerto for Piano No.2 in E major BWV 1053

Concerto for Piano No.3 in D major BWV 1054

Concerto for Piano No.4 in A major BWV 1055

II. 4/1 15:00 [日]

April 1 [Sun.] at 15:00

J.S.バッハ:

ピアノ協奏曲 第5番 ヘ短調 BWV1056

ピアノ協奏曲 第6番 ヘ長調 BWV1057

ピアノ協奏曲 第7番 ト短調 BWV1058

ブランデンブルク協奏曲 第5番 ニ長調 BWV1050

J.S.Bach:

Concerto for Piano No.5 in F minor BWV 1056

Concerto for Piano No.6 in F major BWV 1057

Concerto for Piano No.7 in G minor BWV 1058

Brandenburg Concerto No.5 in D major BWV 1050

一般発売日
11月26日 [日] 10:00

※U-25のみ2月9日 [金] 12:00より発売
[公式サイトのみで取扱い]

コンスタンチン・リフシツ (ピアノ・指揮)

J.S.バッハ ピアノ協奏曲全曲演奏会

Konstantin Lifschitz (Piano / Conducting) - J.S.Bach's Complete Piano Concertos

5歳からバッハとともに歩む コンスタンチン・リフシツの 協奏曲の弾き振りは、 夢の実現であり貴重なバッハとの邂逅

ロシアからはときどき圧倒的な才能を備えたピアニストが登場してくるが、8歳でオーケストラとJ.S.バッハの協奏曲で共演し、12歳でショスタコーヴィチの協奏曲を弾き、13歳で正式なデビューを果たしてセンセーションを巻き起こしたコンスタンチン・リフシツも、そのひとり。彼はバッハが大好きで、バッハのない世界は考えられないという。その思いはすでに5歳のころから芽生えていた。

「幼いころゼリクマン教授に《ゴルトベルク変奏曲》を弾きたいとせがみ、ようやく弾かせてもらったときのうれしさは忘れません。それから現在にいたるまで、バッハのさまざまな作品を演奏していますが、いつもバッハが自分の方に寄ってきてくれるまで待ちます。練習を重ね、版を研究し、奏法と解釈を深め、作品ごとに内奥に迫っていくのです」

リフシツは毎朝目が覚めると、まずピアノに向かってバッハのいずれかの作品を弾く。するとその日の体調がつかめ、「バッハとともに人生が始まる」気がするのだそうだ。彼が指揮を始めたのもバッハに近づくため。1音1音に込められた深い意味、微妙な色合いを理解し、オーケストラに自身の考えを伝えていく。そして「自分の声」としてバッハを奏でる。彼はバッハで語り、うたい、感情を鍵盤に託す。そこには物心ついたころから愛情をひたすら傾け続けてきたバッハとの対話が存在する。

ふだんは無口なリフシツが音楽では雄弁な歌を奏でる。バッハの演奏はリフシツの心からの歌である。ロシア・ピアノリズムの原点はピアノを豊かにうたわせること。リフシツはいま、偉大なロシア・ピアノリズムの真の継承者になろうとしている。今回のバッハのピアノ協奏曲全曲演奏会はリフシツの夢の実現であり、バッハとの貴重な邂逅である。

伊熊よし子 (音楽評論)



©Sera Andrasen

コンスタンチン・リフシツ (ピアノ・指揮)

Konstantin Lifschitz (Piano/Conducting)

1976年ウクライナ生まれ。5歳でモスクワのグネーシン音楽学校に入学。13歳のときモスクワ音楽院でリサイタルを行ない、そのライヴCDが95年のドイツ・エコー・クラシック最優秀新人賞を獲得。90年ロシア文化財団の奨学制度「ニューネームズ」の一員に選ばれ、国内外で演奏活動を開始。指揮者のウラディーミール・スピヴァコフに認められ、モスクワ・ヴィルトゥオーゾの演奏会と91年の日本ツアーにソリストとして参加。これまでにスピヴァコフ指揮モンテカルロ響、シナイスキー指揮モスクワ・フィル、テミルカーノフ指揮サンクトペテルブルク・フィル他、室内楽ではクレメル、アルゲリッチ、ヴェンゲロフ、コパチンスカヤらと共演。ロンドンのウィグモアホール他でのリサイタルへの出演や、ラインガウ音楽祭で「バッハ・チクルス」等を行なう。指揮者としても活動しており、モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、シュトゥットガルト室内管、ムジカ・ヴィヴァ室内管等を指揮(弾き振り)。



©YUSUKE TAKAMURA

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア (管弦楽)

Tokyo Mitaka Philharmonia (Orchestra)

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアは、1995年の三鷹市芸術文化センター開館時に同市出身の指揮者・沼尻竜典の呼び掛けにより誕生したトウキョウ・モーツァルトプレーヤーズが、創立20周年を機に現在の名称に変更したプロフェッショナル・オーケストラ。三鷹市芸術文化センター「風のホール」に本拠を置き、沼尻竜典を音楽監督に擁し、メンバーには国内外のオーケストラやソリストとして活躍する日本人の若手演奏家が数多く参加している。同センターでの定期演奏会の他、三鷹市以外にも演奏活動の場を広げている。

東京・春・音楽祭

-東京のオペラの森2018-

3.16 Fri.- 4.15 Sun.

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りで祝う——

明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1ヵ月にわたり開催する音楽祭です。東京文化会館での「ワーグナー・シリーズ」や国内外の一流アーティストによる公演をはじめ、美術館・博物館を会場とした「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」など、約150公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとつときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2018-」が東京・上野の春を美しく彩ります。

東京・春・音楽祭-東京のオペラの森2018- は「beyond2020プログラム」として認証されています。

チケットのお申込み

一般発売日 2017年11月26日 [日] 10:00

東京・春・音楽祭チケットサービス

☎ 03-6379-5899

オペレーター対応 [営業時間 10:00-18:00 土日祝・休] ※一般発売日11/26 [日] は左記時間にて営業いたします。

🌐 <http://www.tokyo-harusai.com/>

(座席選択可・登録無料)

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!



公式サイト内オンライン・チケットサービスにて、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や席数・枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

[その他プレイガイド]

- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999 (音声自動応答) ☎597-881
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>
- ローソンチケット <http://l-tike.com/harusai/>
0570-000-407 (オペレーター) ☎32102
- CNプレイガイド <http://www.cnplayguide.com/t-harusai/>
0570-08-9990 (オペレーター)
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター)

公演に関するお問合せ

東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497



※車椅子席、団体でのご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会までお問合せください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※掲載の情報は2017年11月17日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。